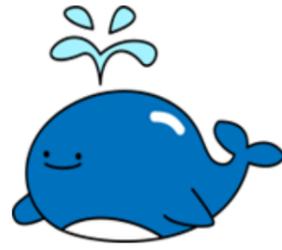


キッズポートえきさいだより



令和5年 秋号

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、実りの秋…楽しみの多い季節がやってきました。昼夜の気温差が大きい季節でもあるので、健康面には十分気をつけていきましょう！

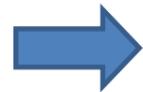


発熱時の豆知識



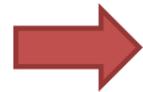
発熱時、子どもが暑くて汗をかき、寒くて震えているなどの場面を見たことがあると思います。子どものサインを知り、正しいケアをしてあげましょう。

- 震える
- 汗なし
- 手足が冷たい



熱の出始めや熱が上がりきっていない状態
しっかり温めることが大事!!

- 顔が赤く火照る
- 汗をかき
- 手足が温かい



熱があがりきっている状態
熱がこもらないように薄着にしよう。
※解熱剤は熱が上がりきってから使うようにしましょう。

熱が下がりにくくなってしまうので、こまめに水分補給をして脱水症にならないよう、注意しましょう。

利用者数 235名（令和5年7月～9月）
ヘルパンギーナ・溶連菌
アデノウイルス利用が多かったです。



子どもと楽しむ秋の遊び

秋といえば外で自然に触れるのが楽しい季節です。草花や紅葉、木の実を拾ってお面作りや、おままごとの材料にしたり、秋の虫を探して観察するなど、季節の変化を感じ、触れることができるものがたくさんあり、子どもにとって新たな発見や学びに繋がる絶好のチャンスです。

今回、自然のものを使って親子で作れそうなものを探してみました。

～金木犀香り水の作り方～

材料

- 金木犀の花・無水エタノール
- ゴム手袋・密閉できる瓶
（可能であれば熱湯殺菌し乾燥して使用。）

作り方

- ① 金木犀の花を瓶7分目まで摘む
（茎やゴミが入らない様に注意!!）
- ② ゴム手袋をし、無水エタノールを瓶8分目まで入れる。
- ③ 透明な瓶は、周りをアルミホイルで覆う
- ④ 2か月は冷暗所で寝かせる
※容器が不衛生、下準備が甘いと状態が悪くなりやすいので注意して下さい。

肌や服につけたり、コットンにしみ込ませ、ルームフレグランスとしても楽しめます。是非、親子で一緒にお試ください。



病児・病後児保育とは
保育園に通っている子どもが発熱続きで、なかなか仕事に行けない…
共働き家庭が増えてきている近年では、そんな悩み抱えている家庭も多いです。
そんな時に助けになるのが、病児・病後児保育です。



保育時間：月曜日～土曜日 8：00～18：00
（日祝・年末年始除く）

電話：052-654-2858

保育対象年齢：生後6ヵ月～小学6年生



←キッズポート
えきさい
HP こちらから